



平成 28 年 8 月 1 日

各位

会 社 名 アンジェス MG株式会社
代 表 者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経営戦略本部 執行役員 平崎 誠司
電話番号 03-5730-2641

米 Vical 社への出資に関するお知らせ

当社は、当社と提携関係にあり DNA ワクチン開発を手がける米バイオ企業 Vical Incorporated (米国 NASDAQ 市場上場、以下、Vical 社) が発行する新株式を第三者割当増資により引き受けること (以下、本件出資) を平成 28 年 8 月 1 日開催の当社取締役会において決定しましたのでお知らせします。Vical 社への出資比率を 18.6%に引き上げ、当社が事業の第 3 の柱に据える DNA ワクチン事業の基盤を強化、推進するのが目的です。

1. 本件出資の概要

当社は、平成 18 年以来、資本および事業の両面で提携関係にあります。今回、同社が新たに発行する株式約 184 万株を第三者割当増資により引き受けることで、当社の出資比率を現在の 2.4%から 18.6%に引き上げ、当社は Vical 社の筆頭株主となります。これに伴い、当社は Vical 社の取締役会に代表者一名 (当初はオブザーバーとして参加し、一定期間後に正式メンバーに変更) を派遣します。出資金額は約 782 万米ドルとなります (2016 年 7 月 29 日の対顧客電信売・買の仲値である 104.4 円/米ドルの為替レートで計算すると約 8 億 1600 万円。資金源については平成 28 年 8 月 1 日発表のプレスリリース「新株予約権発行に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」参照)。

2. 本件出資の目的

平成 28 年 7 月 8 日付のプレスリリースで発表した通り、当社は DNA 治療ワクチン事業を遺伝子治療および核酸医薬に次ぐ事業の第 3 の柱とする方針です。本件出資の目的は、DNA ワクチン分野で専門知識、経験・ノウハウならびに製造施設を持つ Vical 社への資本参加比率を高めることで同社との提携関係を深め、長期的に当社の DNA 治療ワクチン事業を推進することにあります。

当社にとり、Vical 社が持つ開発品 (下記「3. 出資先の概要」参照) 以上に重要なのが、同社が DNA 治療ワクチン開発に関して保有する有形・無形の経営資源です。当社は Vical 社のこれらの経営資源を提携関係に基づいて優先的に利用できるようにすることで DNA

治療ワクチン事業を拡大・発展させて参ります。

具体的には、製造機能を保有しない当社にとって、Vical 社が持つ DNA プラスミド (DNA ワクチンの本体) の製造設備は、高品質の製品をタイムリーに確保する上で非常に魅力的な経営資源であり、また、今後、医薬品の最大市場である米国での製品開発を考えた場合、Vical 社が蓄積してきた米食品医薬品局 (FDA) との対応・折衝の経験・ノウハウは、当社の事業展開にとって大きな助けとなります。

このように、DNA 治療ワクチンを当社事業の新たな柱に育てるという目標を達成するための有力な手段として、長期的な観点から今回の Vical 社への追加出資を決定いたしました。

3. 出資先の概要

(1) 名称	Vical Incorporated
(2) 所在地	10390 Pacific Center Court, San Diego, California 92121, USA
(3) 代表者	President and CEO Vijay B. Samant
(4) 事業内容	非ウイルス系の遺伝子投与技術に基づく遺伝子医薬開発
(5) 資本金	92 万ドル
(6) 設立	1987 年 4 月

Vical 社は、1987 年の設立以来 DNA を基盤とした医薬品開発を手がけてきた遺伝子医薬の先駆け企業であり、米国 NASDAQ 市場に上場しています。現在、臓器・細胞移植に伴うウイルス感染抑制の DNA ワクチンを主力製品として開発しており、サイトメガロウイルス (CMV) と呼ばれるウイルスを対象とした DNA ワクチンで、全世界を対象にアステラス製薬株式会社と提携しています。Vical 社との提携に基づき、アステラス製薬が第 III 相 (造血細胞移植向け) および第 II 相 (臓器移植向け) の臨床試験を実施しています。これに加え、Vical 社は自社開発品として感染症のヘルペス (第 I/II 相終了、年内に第 II 相開始) および抗菌剤 (第 I 相実施中) を対象に臨床開発を手がけています。

Vical 社はこれら開発品に加え、DNA プラスミドの自社製造施設を保有し、DNA ワクチンに関する非臨床・臨床開発、CMC (製造および品質管理)、薬事 (規制当局対応) など医薬品開発に不可欠の各専門分野で長い経験と広範な知識、ノウハウを有します。

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	217,108 株 (所有割合 : 2.4%)
(2) 取得株式数	1,841,420 株 (1 株当たり取得価額 : 4.2448 米ドル)
(3) 異動後の所有株式数	2,058,528 株 (所有割合 : 18.6%)

5. 日程

- (1) 契約締結日 平成 28 年 8 月 1 日
- (2) 株式譲渡実行日 平成 28 年 8 月 3 日 (予定)

6. 業績への影響

本件出資により Vical 社が当社の連結子会社及び持分法適用会社に該当することはなく、平成 28 年 12 月期連結業績予想に与える影響は軽微です。

以上